

7/4 朝

# よく居る特集

マイナンバーカードと健康保険証を一体にした「マイナ保険証」のトラブルが後を絶ちません。新たに、マイナ保険証でオンライン資格確認で合併症の割合が、「紙の保険証」とオンラインで異なるケースが

各地で報告されています。厚生労働省がマイナ保険証で資格確認できない「10割負担問題」の対応として「紙の保険証」の利用を打ち出さなか、混乱がさらに拡大する必至です。

(内藤真己子)



「紙」元より割合が違う? マイナ保険証でトラブル現象は大混戻

マイナ保険証は、マイナンバーカードと健康保険証を統合した電子的なカードです。しかし、このカードがオンラインで使われる際に、紙の保険証と異なる結果が出る問題が発生しています。特に、医療費控除や扶養控除などの資格確認で大きな違いがある場合があります。

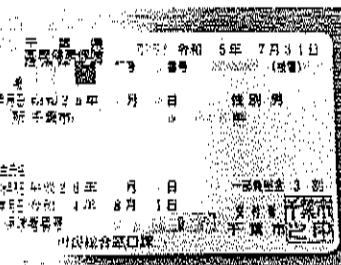
この問題は、主に以下の原因で発生します。

- マイナ保険証のデータが正確でない場合
- オンラインでの認証手順が複雑で、誤操作による誤認証
- システムのバグによる誤判定

そのため、多くの人が困っています。特に、扶養控除や医療費控除などの重要な資格を失うことになったり、逆に受けられる可能性がある場合は、大きな影響があります。

この問題に対する対応策としては、まずはマイナ保険証のデータを定期的に確認し、誤りがあれば修正するなど、個人的な努力が求められます。また、システムの改善や運用の見直しが行われることで、将来的にはこの問題が解消される可能性があります。

## システム不良重大 保険の体なさず



「紙」元より割合が違う? マイナ保険証でトラブル現象は大混戻

# 「紙」元より割合が違う? マイナ保険証でトラブル現象は大混戻

マイナ保険証は、マイナンバーカードと健康保険証を統合した電子的なカードです。しかし、このカードがオンラインで使われる際に、紙の保険証と異なる結果が出る問題が発生しています。特に、医療費控除や扶養控除などの資格確認で大きな違いがある場合があります。

この問題に対する対応策としては、まずはマイナ保険証のデータを定期的に確認し、誤りがあれば修正するなど、個人的な努力が求められます。また、システムの改善や運用の見直しが行われることで、将来的にはこの問題が解消される可能性があります。

この問題に対する対応策としては、

まずはマイナ保険証のデータを定期的に確認し、誤りがあれば修正するなど、個人的な努力が求められます。また、システムの改善や運用の見直しが行われることで、将来的にはこの問題が解消される可能性があります。

この問題に対する対応策としては、

まずはマイナ保険証のデータを定期的に確認し、誤りがあれば修正するなど、個人的な努力が求められます。また、システムの改善や運用の見直しが行われることで、将来的にはこの問題が解消される可能性があります。

この問題に対する対応策としては、

まずはマイナ保険証のデータを定期的に確認し、誤りがあれば修正するなど、個人的な努力が求められます。また、システムの改善や運用の見直しが行われることで、将来的にはこの問題が解消される可能性があります。

この問題に対する対応策としては、